

■基本的な清掃方法

●日常清掃

清掃事項	作業内容	回数
掃き掃除	自在ぼうきで、じんあいを飛散させないように掃くこと。	別紙清掃業務作業表のとおり
	ゴミの多いときは、湿した木屑、茶がらをまいて掃くこと。	
	帯電剤特殊布モップを使用するときは、その布の洗浄乾燥には、十分注意すること。	
拭き掃除	モップで、清水を用い堅くしぼり拭くこと。また、複雑な箇所は雑巾を用いる。	
フロアマット 吸塵	真空掃除機等により吸塵すること。また、雨降りやぬれたとき、汚れのひどいときは、水洗いの後乾燥する。	
廃棄物収集	共用部分のゴミ箱、灰皿の廃棄物を回収し、ゴミ集積場へ運搬すること。なお、灰皿は、火気のないよう後始末をし、雑巾で拭き、元に戻す。	
拭き掃除	モップで、清水を用い堅くしぼり拭くこと。	
	配水管、目皿などを清掃し、通水をよくすること。	
便器・洗面台・鏡 洗い	便器、洗面台、流し、鏡、ゴミ容器はていねいに水洗いをすること。	
	必要に応じて洗剤を使用する。	
石けん、ペーパー 補充	石けん（液）、トイレペーパーは見廻り確認し、補充する。	
外周・駐車場清掃	ほうき等で拾い掃きをし、排水口を点検し、ゴミを取り除く。	
和室清掃	クリーナーにより掃除のうえ、からぶきする。	
カーペット清掃	真空掃除機等により吸塵をすること。また、感電や漏電の恐れのないよう点検保守を十分に行うこと。	
床洗浄（水洗い）	あらかじめ付着物を除去し、デッキブラシ等で水洗いを行いモップ等で拭き取る	
巡回点検	作業実施箇所を巡回点検し、不備な箇所は清掃する。	

●定期清掃

清掃事項	作業内容	回数
掃き拭き掃除	事務室、会議室等は、自在ぼうき、モップ等を用い清掃すること。 清掃の際、イスなど移動できるものは、移動して実施すること。	別紙清掃業務作業表のとおり
床、タイル洗浄	あらかじめ付着物を除去し、石けん水等で水洗いを行いモップ等で拭き取り、ポリシャでみがく。 シャワー室は、水垢、カビの除去を行なう。	
便器・洗面台・鏡 ゴミ容器洗い	便器、洗面台、流し、鏡、ゴミ容器は、専用洗剤により汚れを除去し、乾布等で拭き取る。	
掃き掃除	ほうき等で拾い掃きをし、排水口を点検し、ゴミを取り除く。	
ガラス清掃	両面とも洗剤、清水により汚れを除去し、スクイジーで汚水を除去する。 乾布で洗剤等が残らないように拭きあげる。	
カーペット清掃	真空掃除機等により吸塵をすること。また、感電や漏電の恐れのないよう点検保守を十分に行うこと。	
床材塗装	塗る前に掃き拭き清掃を十分に行い、無垢材に適した天然（自然）保護塗料を塗る	
フロアマット 吸塵	真空掃除機等により吸塵すること。また、雨降りやぬれたとき、汚れのひどいときは、水洗いの後乾燥させる。	